

(株) 笑栄通商 環境行動計画

平成23年 2月 24日

取組方針

株式会社 笑栄通商は、日々の小さな工夫の積み重ねが 環境保全及びCO2の削減につながる事をモットーに、また得意先の製材所、工務店皆様の環境保全のアシストも同時に行っています

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境の調和、地域社会との融和を図りながら 進歩、途上、発展を目指し、事業活動に伴い環境への負担を少なくするために 以下の取組を社員一丸となり推進していきます

- 1 省エネルギーと省資源、紙の使用量の節減
- 2 木材チップ製造において排出する ダスト 木くずの100%の再利用が環境保全の第一歩
- 3 軽油、オイル、灯油、ガス及び溶接機の安全な取扱
- 4 整理、整頓、清掃、清潔
- 5 捨てない、埋めない、燃やさない

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために取組方針と目標及び 具体的な内容を全社員に周知します

平成23年 2月 24日

株式会社 笑栄通商
代表取締役 島田 岳

環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定しています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

24年度までに
目標-1 二酸化炭素の排出量を22年度よりも8%削減します。

- 具体的な取組 (事務所内での取組)
- ① 冷房温度(28℃)と暖房温度(20℃)を厳守する。
 - ② 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- (車両の使用に関する取組)
- ③ アイドリングストップ
 - ④ 車両の点検を定期的に行う。

24年度までに
目標-2 廃棄物の排出量を22年度よりも8%削減します。

- 具体的な取組
- ① 廃棄物は、決められたごみ箱(可燃ごみ・不燃ごみ・カン・ビン等)に分別して出す。
 - ② ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。

24年度までに
目標-3 コピー用紙の使用量を22年度よりも8%削減します。

- 具体的な取組
- ① 社内資料は両面コピーの利用に努める。
 - ② いらないFAXは画面上で確認し、印刷しない。

24年度までに
目標-4 エコドライブを心掛ける。

- 具体的な取組
- ① 車間距離を十分にとり、加減速の少ない運転を心掛ける。
 - ② エンジンブレーキを積極的に使う。
 - ③ エアコンの使用は控える。
 - ④ アイドリングストップ
 - ⑤ タイヤの空気圧のチェックなど、こまめに点検をする。

環境の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、
年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な
取組の実施状況をチェックします。